

2011年度社会学科／文学部社会学専攻学事報告

[学部・大学院担当教員]

2011年度(平成23年度)人間科学部社会学科は、秋吉美都、宇都榮子、大矢根淳、金井雅之、川上周三、後藤吉彦、今野裕昭、柴田弘捷、嶋根克己(前期は中期在外研究)永野由紀子、馬場純子、樋口博美、広田康生、藤原法子(教授11名、准教授2名、専任講師1名)の専任教員体制で教育が行われました。

樋口博美教授は、2010年度には「相馬学術奨励基金」により「アイルランドにおける工芸の現在と技能の伝承」の研究テーマでアイルランド・ダブリン大学に長期在外研究員として研究活動を実施していましたが2011年度に帰学しました。嶋根克己教授は2011年度前期に「中期在外研究員」としてベトナム・ハノイ国家大学ハノイ人文社会科学大学を研究拠点にドイツ・マルティン・ルター大学等を訪問し後期に帰学しました。研究テーマは「社会関係資本としての葬儀に関する比較社会研究」でした。

大学院は、秋吉美都、宇都榮子、大矢根淳、金井雅之、川上周三、今野裕昭、柴田弘捷、嶋根克己、永野由紀子、馬場純子、樋口博美、藤原法子、広田康生と鐘ヶ江晴彦教授の計14名の専任教員体制で教育が行われました。

2011年度の兼任講師の先生方は、青木武信(国際協力論)、江頭説子(社会学201, 202、社会調査実習A)、織田和家(社会学特講I)、今野晃(社会学101, 102、文献研究A)、佐久間孝正(多文化共生国際社会論、院＝社会学特殊研究IX)、清水強志(社会統計法7・実習、専門ゼミナールI、II、卒業論文)、神野賢二(社会学201, 202、基礎ゼミナール、社会学特殊講義C)、田嶋淳子(エリアスタディーズB1、2)、玉川貴子(資料とデータの分析法、質的分析法、社会調査実習A、社会学特殊講義A)、土井直子(日本社会事業史)、中尾暢見(社会学201、202＝神田、社会学＝神田二部)、名和田是彦(地方自治論)、平井太郎(社会学101, 102、基礎ゼミナール、社会調査実習A、社会学特殊講義E)、宮本直和(民俗学1・2)、雪村まゆみ(資料とデータの分析法、質的分析法、社会調査実習A)、渡邊大輔(社会統計法・実習、社会調査実習A)の諸先生でした。なお、社会調査実習室、社会学パソコン室、カンファレンス・ルーム、映像解析室、社会学研究教員室等々の運営・管理補助業務には、非常勤職員として後藤暁子氏、平松麻衣子氏が2010年度同様、勤務されました。

[専攻学生・院生(2011年5月1日現在)]

2011年度人間科学部社会学科(1, 2年次生)／文学部人文学科社会学専攻(3, 4年次生及び5年次生以上)は、1年次生132名、2年次生169名、3年次生87名、4年次生116名、5年次生以上17名。

大学院文学研究科社会学専攻の院生は、修士課程1年次生4名、2年次生8名、3年次生1名、博士後期課程は1年次生1名、2年次生1名、3年次生1名、4年次生1名、6年次生1名の合計18名。

<2011年>

*2011年度は3月11日の震災の影響で、学部授業日程及び学内行事日程が例年とは異なりました。

- 4. 5 大学院入学式 (神田校舎)
- 4. 6 大学院ガイダンス
- 4. 13 学部入学式 (生田校舎10号館10101教室)
- 4. 14-4. 23 学部ガイダンス期間
- 4. 25-8. 4 前期授業期間
- 4. 27 社会科学1年次生基礎ゼミナール合同授業 (FMS 関連124教室)
- 5. 14-5. 15 FMS (第1班実施: 街歩き・伊勢原セミナーハウス宿泊)
- 5. 21-5. 22 FMS (第2班実施: 街歩き・伊勢原セミナーハウス宿泊)
- 6. 1- FMS 街歩きポスター・セッション開始 (第1班)
- 6. 1 専修社会学会2011年度第1回研究会 (社会調査実習室1)
報告者: 佐久間孝正東京女子大学名誉教授
題目: 「イギリスにおける多文化・他民族社会の歴史と現在ー日本との関連でー」
- 6. 8- FMS 街歩きポスター・セッション開始 (第2班)
- 7. 2 大学院修士課程学内選考入学試験
- 7. 13 大学院修士論文中間報告会
- 7. 27 大学院博士論文中間報告会
- 8. 5-8. 6 永野由紀子教授担当社会調査実習 山形県鶴岡市
- 8. 5, 8. 8 渡邊大輔兼任講師担当社会調査実習 専修大学
- 8. 8-8. 10 広田康生教授担当社会調査実習 東京都豊島区池袋
- 8. 23-8. 25 雪村まゆみ兼任講師担当調査実習 広島県広島市
- 8. 23-8. 25 玉川貴子兼任講師担当社会調査実習 静岡県湖西市
- 8. 29-9. 1 馬場純子教授担当社会調査実習 長野県上田市
- 8. 29-9. 1 樋口博美教授担当社会調査実習 大阪府堺市
- 9. 5-9. 7 川上周三教授担当社会調査実習 東京都墨田区
- 9. 5-9. 8 江頭説子兼任講師担当社会調査実習 岡山県倉敷市
- 9. 9-9. 11 今野裕昭教授担当社会調査実習 栃木県芳賀郡益子町
- 9. 12-9. 16 平井太郎兼任講師担当社会調査実習 神奈川県小田原市
- 9. 16 秋吉美都教授担当社会調査実習 専修大学
- 8. 6-8. 8 大矢根淳教授担当社会調査実習 兵庫県神戸市
- 8. 8-8. 10 藤原法子淳教授担当社会調査実習 神奈川県横浜市
- 9. 20-1. 16 後期授業期間
- 10. 8 大学院修士課程第I期入学試験 (一般、社会人、留学生)
- 10. 15 修士論文題目届
- 10. 19 専門ゼミナールIガイダンス
- 10. 20 研究室訪問期間
- 10. 30 大学記念日

11. 17 専門ゼミナール入ゼミレポート提出締切
11. 4 - 11. 6 鳳祭
11. 10 大学院修士・博士論文中間報告会
専門ゼミナールⅠ 第一次ゼミ所属決定
専門ゼミナールⅡ 第二次ゼミ所属決定
12. 10 外国人留学生入学試験
12. 15 卒業論文提出締切日
12. 21 2011年度専修社会学会第2回研究会
報告者：柴田弘捷教授
題目：「回顧－専修大学社会学教育の発展」

<2012年>

1. 10 柴田弘捷教授最終講義
講義題目「現代日本の労働者状態－青年労働者の状況」
1. 11 大学院修士論文提出
1. 12 文献研究A／社会調査実習A 履修ガイダンス
1. 14 - 1. 27 卒論口述試験期間（定期試験期間）
1. 15 - 1. 16 センター入試
1. 30 専修社会学会大会・総会
<総会> 13:30～14:00
開会の辞・司会：永野由紀子
1. 会長挨拶：川上周三
2. 事業報告：①編集報告：藤原法子、②研究会報告：永野由紀子、③会計報告：今野裕昭、
会計監査報告：広田康生
<大会（代表論文報告）> 14:00～15:30
司会：修士課程 福田洋佑
第1報告：小山奈月（永野ゼミ）「家族団らんの成立・現状・課題」（講評：修士課程 唐風清）
第2報告：矢吹亮司（柴田ゼミ）「女性パートタイマーの実情」（講評：修士課程 李珠華）
第3報告：金田一輝（金井ゼミ）「地域社会の連帯が犯罪不安に及ぼす影響について」（講評：修士課程 山下景子）
閉会の辞：柴田弘捷
終了後
文献研究A・社会調査実習A 希望提出／社会調査実習ガイダンス
2. 1 全国入試・スカラシップ入試
2. 4 大学院修士論文口述試験
2. 9 - 2. 13 一般前期入学試験
2. 25 大学院修士Ⅱ期・博士入学試験
2. 28 一般後期入学試験

- 3. 5 編入学・学士入学試験
- 3. 9 社会学科兼任教員懇談・懇親会
- 3. 10 『専修社会学』第24号刊行
- 3. 19 『人間科学論集社会学篇』刊行

- 3. 22 学部卒業式、大学院学位授与式（修士・博士課程）
社会学科「柴田弘捷教授退職記念送別会」
- 3. 25 論文博士学位授与式